

# 平成22年度進学拠点校学力向上事業実施報告書

学校名 宮城県築館高等学校

## (1) 事業概要について

### (ア) 現状と課題

統合以来、新生築館高校として5年が経過した。地域の拠点校としての役割を果たしながら、多様な進路希望の生徒を受け入れつつ、特に進学指導の充実を命題として取り組んできた。

しかしながら、国公立大学合格者数の低迷などにより地元中学生への魅力が薄れ、地区の中学生数の減少もあり、高校入試倍率も1倍未満が恒常化している。よって入学生における4年制大学への進学希望者は約4割程度（21年度入学生177名中66名）まで落ち込んでいる。このような現状を打破するため、フロンティアクラスを核に進学実績向上と、進学希望者数の底上げが喫緊の課題となっている。

### (イ) 進学指導上の目標 \*数値目標を含む

- ①進学に対する意識の高揚と実践的学力の向上
- ②進学指導に耐えうる授業力の向上
- ③学習を基軸とした規律正しい生活習慣の確立
- ④数値目標
  - A. 進学希望者の平日家庭学習時間を2時間以上確保
  - B. 各学年1月模擬試験3教科総合偏差値50以上を15名
  - C. 国公立大学合格20名、東北学院大学合格30名、4年制大学進学者100名

### (ウ) 事業計画

- ① 平成22年度 学習習慣診断カード、大学出前授業、指定校合同学習合宿  
東北大学オープンキャンパス、模試分析ワークショップ  
授業改善研修会、特別講座
- ② 平成23年度 学習習慣診断カード、大学出前授業、指定校合同学習合宿  
東北大学オープンキャンパス、模試分析ワークショップ  
授業改善研修会、特別講座
- ③ 平成24年度 学習習慣診断カード、大学出前授業、指定校合同学習合宿  
東北大学オープンキャンパス、模試分析ワークショップ  
授業改善研修会、特別講座

## (2) 個別事業について

事業項目	ねらい	実施状況	成果と課題
学習習慣診断カード	家庭学習時間とともに定期考査や模擬試験結果を把握することで学習時間を確保する。	定期考査前後にクラス単位で活用。	生徒自身及び担任が一目で学習時間の推移を把握できた。学年団で足並みを揃えての取り組みが課題。
大学出前授業	学問の最先端に触れることにより、進学希望者の学習意欲喚起のみならず、大学進学希望者の母数を拡大すること。	9月7日実施 2年生に対して10名の大学教授を招き、出前授業を実施	生徒には大変好評であり、今後の学習意欲喚起と日々の学習に繋がった
授業改善研修会	他高校および予備校の研修会へ参加することで、教員の授業力向上を図り、生徒の実践的学力育成へ寄与する。	8月駿台予備校の研修会に英語科1名、国語科1名 9月のsunama塾に参加	有益な研修会に参加し、その後の教科指導に大きな指針を得た
合同学習合宿	他校生と高いレベルで切磋琢磨し、1年後に迫った大学入試に向けた実践力を養成する。	1/4～1/6 2泊3日 東北自治総合研修センターで岩ヶ崎高校・石巻好文館高校とで実施。	大学生との懇談会は「有意義であった」87%、外部講師は「参考になった」100%など、合宿に参加した生徒の評価は上々であった。
特別講座①	国公立大学への推薦・AO入試受験を目指す生徒に対し、早期対策を促し合格へと導く。	6/1,6/29,10/9 の3日間、外部講師を招き面接指導など	参加した生徒から大反響があり、その後独自予算で実施するほどであった。
特別講座②	1学年学習合宿時に外部講師による講習を実施。受験に即応した高いレベルの講習に触れ学力向上に寄与する。	12/24～12/26 に外部講師を招聘して英数国の講習会を実施。	「大変良かった」25%、「良かった」60%など、参加生徒56名の評価は上々であった。

## (3) 進学指導上の目標の達成状況と評価

- ①1年生においては4月現在での進路未定者が23名から11名(10月調査)と減少。また、2年生の4年制大学志望者は55名(4月現在)から64名(10月調査)へと増加。大学出前授業などで進学に対する意識が高まったと思われる。
- ②学校評価における授業に関する項目「学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われていますか」でその数値が生徒:67%(前年58%)、保護者:82%(同71%)、教員:95%(同89%)と改善された。
- ③「みやぎマナーアップ運動」と連動し、容儀指導の徹底を図ってきた。授業に臨む態度も大変落ち着いてきた感がある。
- ④国公立大学合格者数は統合以来最高の14名に上り、一定の成果を出せた。

## 進路実績について

### (1) 進路実績 (平成 23 年 3 月 31 日現在)

	平成 19 年度 (H20.3 卒業)		平成 20 年度 (H21.3 卒業)		平成 21 年度 (H22.3 卒業)		平成 22 年度 (H23.3 卒業)	
	合格 者数	進学 者数	合格 者数	進学 者数	合格 者数	進学 者数	合格 者数	進学 者数
国公立 4 年制大学	11	11	7	7	13	12	14	14
国公立短期大学	0	0	1	1	1	1	0	0
私立 4 年制大学	119	81	90	65	131	79	49	42
私立短期大学	11	10	17	14	13	13	11	11
大学校	7	7	10	10	11	10	6	6
進学準備生徒	6		8		8		5	
小計 (大学等進学希望者)	115		105		123		78	
専修各種学校	65		57		64		50	
就職	42		42		44		46	
その他	4		4		0		3	
卒業予定者数	226		208		231		177	

### (2) 平成 22 年度 (H23 年 3 月 卒業生) 進学実績

① 国公立 4 年制大学		
東北大学 (法) 宮城教育大学 (初等教育) 岩手大学 (人文社会・工 3) 福島大学 (経済) 宮城大学 (事業構想・食産業) 釧路公立大学 (経済) 岩手県立大学 (ソフトウェアウ情報 2) 福島県立医科大学 (看護) 横浜市立大学 (国際総合科学)		
② 国公立短期大学		
なし		
③ 私立 4 年制大学		
石巻専修大学 1	尚絅学院大学 1	東北学院大学 7
東北工業大学 3	東北文化学園大学 8	東北生活文化大学 3
仙台大学 2	東北薬科大学 1	宮城学院女子大学 3
仙台白百合女子大学 2	東京電機大学 1	聖徳大学 1
大東文化大学 1	神奈川大学 2	國學院大學 1
玉川大学 1	亜細亜大学 1	東海大学 1
和光大学 1	神奈川工科大学 1	東京農業大学 1

国士舘大学 1	国際医療福祉大学 1	関東学院大学 1
白鷗大学 1	沖縄大学 1	日本医療科学大学 1
<b>④ 私立短期大学</b>		
修紅短期大学（保育） 仙台青葉学院短期大学（キャリア開発3）		
東北文教大学短期大学（子ども）盛岡大学短期大学（幼児教育）		
聖和学園短期大学（保育） 関西外国語大学短期大学（英米文）		
宮城誠真短期大学（保育）東北生活文化大学短期大学（子ども生活）		